

明日に向かつて ともに創る

106

大船渡市長 戸田公明

令和2年を振り返って

東日本大震災から10年目の令和2年、今年もいよいよ師走を残すのみとなりました。この1年間の市長メッセージのテーマを振り返ると、この年の特徴が示されています。

■1月号

「東日本大震災から10年目」大震災から間もなく10年が経過しようとしており、復興創生期間も残り3カ月となりましたが、復興計画掲載事業の完遂を目指し努力してまいります。

■2、8月号「地球温暖化による災害・豪雨台風の節」

ここ数年、世界各地で発生する温暖化起因の様々な災害が報道されています。国内においても、梅雨から秋の台風シーズンには各地で豪雨・土砂災害が多発しています。特にも、西日本では毎年です。そのような中、当市では台風襲来・豪雨災害もない平穏な年で終わろうとしています。偶々運が良かっただけです。で、今後に備えてまいります。

■3、11月号「マイナンバーカード・行政のデジタル化」

特別定額給付金の支給などに時間がかかり、情報化社会にもかかわらず、行政サービスが大きく立ち遅れていることが浮き彫りとなりました。これを受け、政府もいち早くデジタル庁の設置に向けて動き出しました。行政デジタル化の第一歩は、マイナンバーカードの普及です。早めにマイナンバーカードを取得しましょう。

■4、6、7、10月号「新型コロナウイルス感染症関連」

何と言っても、今年はずいぶん始まりコロナで終わります。目に見えず広まりつつある新型コロナウイルス感染症に対し、市民の皆さんのご協力を得ながら対応してきましたが、有効なワクチンが行き渡るまではまだ続きます。今後ともしっかりと対応してまいります。

■5月号「吉浜大窪山 太陽光発電所について」

住民説明会に先立ち、5月

号のテーマにさせていただきました。説明会では多くの質問、賛成・反対意見、提言などをいただきましたが、その場での説明を含め、広報、書面などで回答させていただきました。最近、政府による2050年脱炭素宣言を受け、日本を代表する企業などが急速に脱炭素に転じ始めました。新たな時代の始まりです。

■9月号

「地方創生と生産性の向上」年々、少しずつではありますが、少子高齢化と人口減少が進行しています。このような時代、行政サービス・福祉サービスを維持し続けるためには、生産性向上（時間当たりの稼ぎ）と市民所得向上を図り、税収を維持し続けなければなりません。知恵を絞って乗り越えてまいります。

このように1年を振り返ってみますと、令和2年は正に激動の時代でした。市民の皆さんにおかれましては、このコロナ禍、一人一人が忘れられない1年であったと思います。来年はこれを乗り越えていく良き年となりますよう祈念いたします。

1月10日(日)開催祝大船渡市成人式

成人式は、新成人が一堂に会して交流を深め、お互いに祝い合う素晴らしい機会です。対象となる皆さんには、成人式の案内を送付しています。※新型コロナウイルス感染症対策として、例年より式を簡素にするほか、一般参観も中止します。また、特設ホームページで記念式典の様子を配信します。特設ホームページへは、市ホームページからアクセスできます。

▷期日＝令和3年1月10日(日)

▷時間＝午後2時～3時30分

▷会場＝リアスホール

▷対象＝市内在住または出身で、平成12年4月2日～平成13年4月1日生まれの人

▷その他＝マスクの着用や手指の消毒など、感染症対策への協力をお願いします。

▷問い合わせ先＝生涯学習課(☎内線277)



新「かもしか号」の 運行を開始しました

移動図書館車「かもしか号」は、昭和49年から市内各地区の小中学校や施設などを巡回し、これまで児童・生徒や市民の皆さんに多くの図書を利用していただきました。

現在の車両は平成12年の運行開始から20年が経過し、運行に支障が生じてきたことから、今回4代目となる車両を導入しました。約1,500冊の図書を積載し、引き続き市内を巡回します。市民の皆さんの利用をお待ちしています。

▷問い合わせ先＝市立図書館(☎264478)

